未来へアクセス
株式会社日伝
NICHIDEN

東京証券取引所　プライム市場
証券コード：9902

株主の皆様へ

第72期 報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

TOP INTERVIEW

トップインタビュー

第3次中期経営計画
継続的な成長と持続

代表取締役 社長執行役員

福家利一

株主の皆様には、平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。
当社は、2023年度を最終年度とする継続的な成長と持続可能な社会の実現に向けた新たな成長のステージへ導く第3次中期経営計画を策定いたしました。
2年目にあたる当期の事業について、株主の皆様へご報告申しあげます。

Q 第72期の事業環境および業績はいかがでしたでしょうか。

A 当連結会計年度における我が国経済は、海外景気減速の影響を受け、輸出は厳しさを増してきましたが、賃上げや価格転嫁の進展、インバウンドの回復等が追い風となり、国内需要を中心に緩やかな回復が見られました。

当社グループを取り巻く機械器具関連業界におきましては、混乱していた部品調達にも一定の目途が立ち、生産用機械や電気・情報通信機

『New Dedication 2023』～新たな貢献へ～
可能な社会の実現に取り組んでまいります。

械、自動車の増産に加え、脱炭素化やデジタル化に向けた取り組み等、コロナ後を見据えた投資意欲は旺盛で、引き続き堅調に推移いたしました。

この結果、当連結会計年度におきましては、売上高1,316億9百万円（前年同期比6.2％増）、営業利益62億8千7百万円（前年同期比14.3％増）、経常利益67億5千6百万円（前年同期比11.1％増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、49億6千7百万円（前年同期比17.0％増）と増収増益となりました。

Q 第3次中期経営計画の2年目で重点的に取り組まれたことをお聞かせください。

A 第3次中期経営計画『New Dedication 2023』～新たな貢献へ～の2年目の取り組みを着実に実行することにより、継続的な成長と持続可能な社会の実現に取り組んでまいりました。

具体的には、製造業が抱える課題の解決に、当社の強みである物流機能を活かし、部品調達や生産管理の効率化等、積極的な提案活動に取り組みました。また、コロナ禍により見送られていたリアル展示会も各地で開催されるようになり、6月には「FOOMA JAPAN2022：食品製造にかかわる“今すぐの課題”をスッキリ解決」に出展し、10月には「感染対策EXPO」、11月には「国際発酵・醸造食品産業展」等の新たな展示会にも出展いたしました。さらに自社主催展示会も再開し、松山・長岡・岡山等各地での「地域MEKASYS展」、名古屋では新たな切り口となる「カーボンニュートラルソリューション展」を開催し、様々なソリューション提案を行いました。

Q 第72期の設備投資の状況をお聞かせください。

A 第72期に取り組みました設備投資については、かねてより業務効率化のため改修を行っておりました東大阪ビルの工事が2022年9月に完成するとともに、同月に手狭となっておりました八日市支店を新築移転いたしました。また、2023年1月には小牧営業所の移転を行いました。

Q 今後の見通しをお聞かせください。

A 今後の見通しにつきましては、長きにわたる新型コロナウイルス感染症との戦いにもようやく収束の兆しが見え、国内では様々な制約のもとにあった事業活動も勢

第3次中期経営計画『New Dedication 2023』～新たな貢献へ～

経営基本方針

1 将来にわたり「なくてはならない企業・日伝」を目指す。
永続的発展・持続的成長・企業価値向上…ハード&ソフトの力

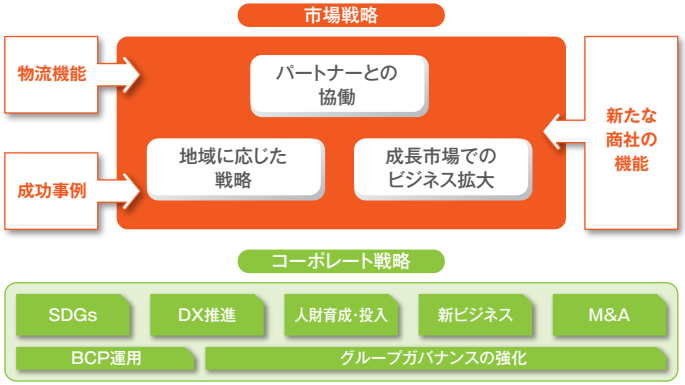
2 お取引先様とともに「モノづくりの仕組み・産業の基盤」を支える。
事業領域再確認…戦略的コミュニケーション

3 「挑戦すること」・「やりきること」に拘る企業風土をつくる。
行動姿勢・判断基準・評価指標…エンゲージメント

重点施策

市場戦略
- パートナーとの協働
- 地域に応じた戦略
- 成長市場でのビジネス拡大

コーポレート戦略
- BCP運用
- グループガバナンスの強化
- SDGs推進
- DX推進
- 人財育成・投入
- 新ビジネスの具現化
- M&Aによる技術力・付加価値補完



いを取り戻してまいりましたが、海外を中心に景気の減速感も漂い始め、先行き不透明な状況となっております。

こうした中で当社グループは、設立70周年を機に制定した弊社のパーパス（存在意義）「つくる人・つかう人の想いを繋ぎ、誠実にモノづくりの未来に貢献する」を常に活動の中心に据え、企業価値の向上に努めながら、継続的な成長と持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高1,320億円、営業利益56億円、経常利益62億円、親会社株主に帰属する当期純利益43億円を見込んでおります。

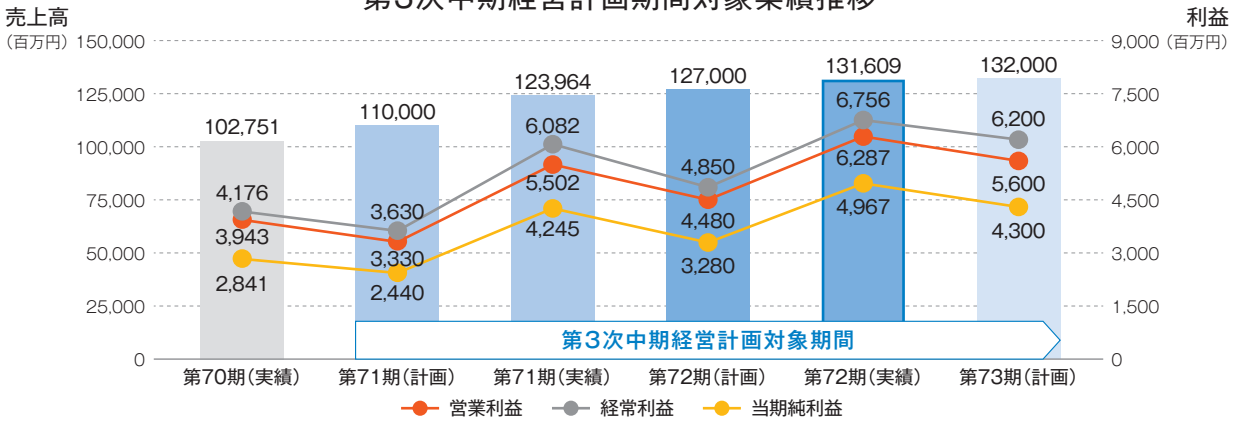
Q 最後に株主様へのメッセージをお聞かせください。

A 第73期の期末配当につきましては、1株当たり65円を予定しております。

また、2023年5月9日の取締役会において、株主還元および資本効率の向上のため、自己株式の取得と消却の実施を決議いたしました。

第73期は第3次中期経営計画の最終年度となる重要な年となります。当社を新たな成長のステージへ導く第3次中期経営計画の実現・推進は、株主の皆様のご理解とご支援なしに達成することはできません。これまでにも増して、皆様からのご支援ご協力を賜りますよう、お願い申しあげます。

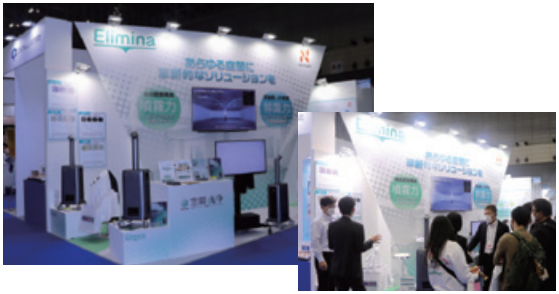
第3次中期経営計画期間対象業績推移



第2回感染対策EXPO東京

◆開 催 日　2022年10月12日(水)～10月14日(金)
◆開催場所　幕張メッセ

最新の感染対策製品が一堂に集まる「第2回感染対策EXPO東京」に初出展いたしました。当社および子会社である空間洗浄Lab.が開発した、次亜塩素酸水及び次亜塩素酸水噴霧機「Elimina」を出展し、市場への浸透や商流拡大に繋がる機会となり、専門家やユーザーなど、多くのお客様に当社ブースにお立ち寄りいただきました。



第1回国際発酵・醸造食品産業展

◆開 催 日　2022年11月29日(火)～12月1日(木)
◆開催場所　東京ビッグサイト

国内発となる発酵・醸造食品に関わる多彩な製造・機器等が一堂に集まる専門展に出展いたしました。当社および子会社である空間洗浄Lab.が開発した、次亜塩素酸水及び次亜塩素酸水噴霧機「Elimina」を出展し、市場への浸透や食品業界の商流拡大に繋がる機会となり、食品ユーザーや研究機関など、多くのお客様に当社ブースにお立ち寄りいただきました。

SDGsの取り組み

日伝は、「社会的重要課題の解決＝市場ニーズ」という考えのもとSDGs達成に向けたアクションを積極的に取り入れ、事業活動を進めてまいります。

事業活動で貢献するテーマ

課題解決･ソリューション
環境貢献／人財育成･活用

事業活動の基盤となる社内でのテーマ

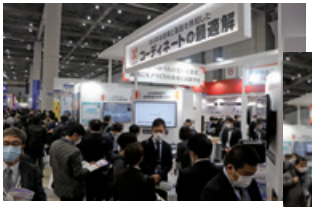
環境貢献／人財確保･育成
労働環境／コンプライアンス

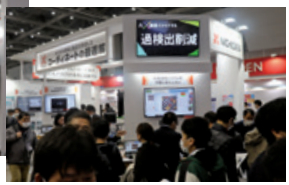
2023年1月5日(木)～2月28日(火)の約2か月間、東京海上日動メディカルサービス株式会社が提供する健康チャレンジキャンペーンを実施し、819名が参加、538名が目標達成しました。日伝では社員の健康増進のサポートも進めています。

スマート工場EXPO2023

◆開 催 日　2023年1月25日(水)～1月27日(金)
◆開催場所　東京ビッグサイト

東京ビッグサイトにおいて開催されたIoTソリューション、AI、FA／ロボットなどの最新技術・ソリューションが一堂に出展する専門展「スマート工場EXPO」に出展いたしました。人手不足や工場DX化が加速する中、課題解決に向けて業界トレンドでもある“AI(人工知能)”と当社の強みである画像処理技術”を掛け合わせたソリューションの紹介と当社開発製品のEliminaを展示し、多くのお客様に当社ブースにお立ち寄りいただきました。

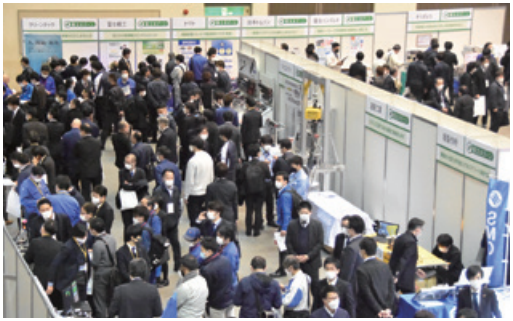




カーボンニュートラルソリューション展

◆開 催 日　2023年2月8日(水)
◆開催場所　名古屋国際会議場 イベントホール

名古屋国際会議場イベントホールにて「カーボンニュートラル工場実現を目指した方向性をご提案」をテーマに出展いたしました。省エネ、IoT(見える化・最適化)、再エネからコンサルまで、当社の強みのIoTを前面に出し、ワンストップでの提案を行い、多くのお客様に当社ブースにお立ち寄りいただきました。



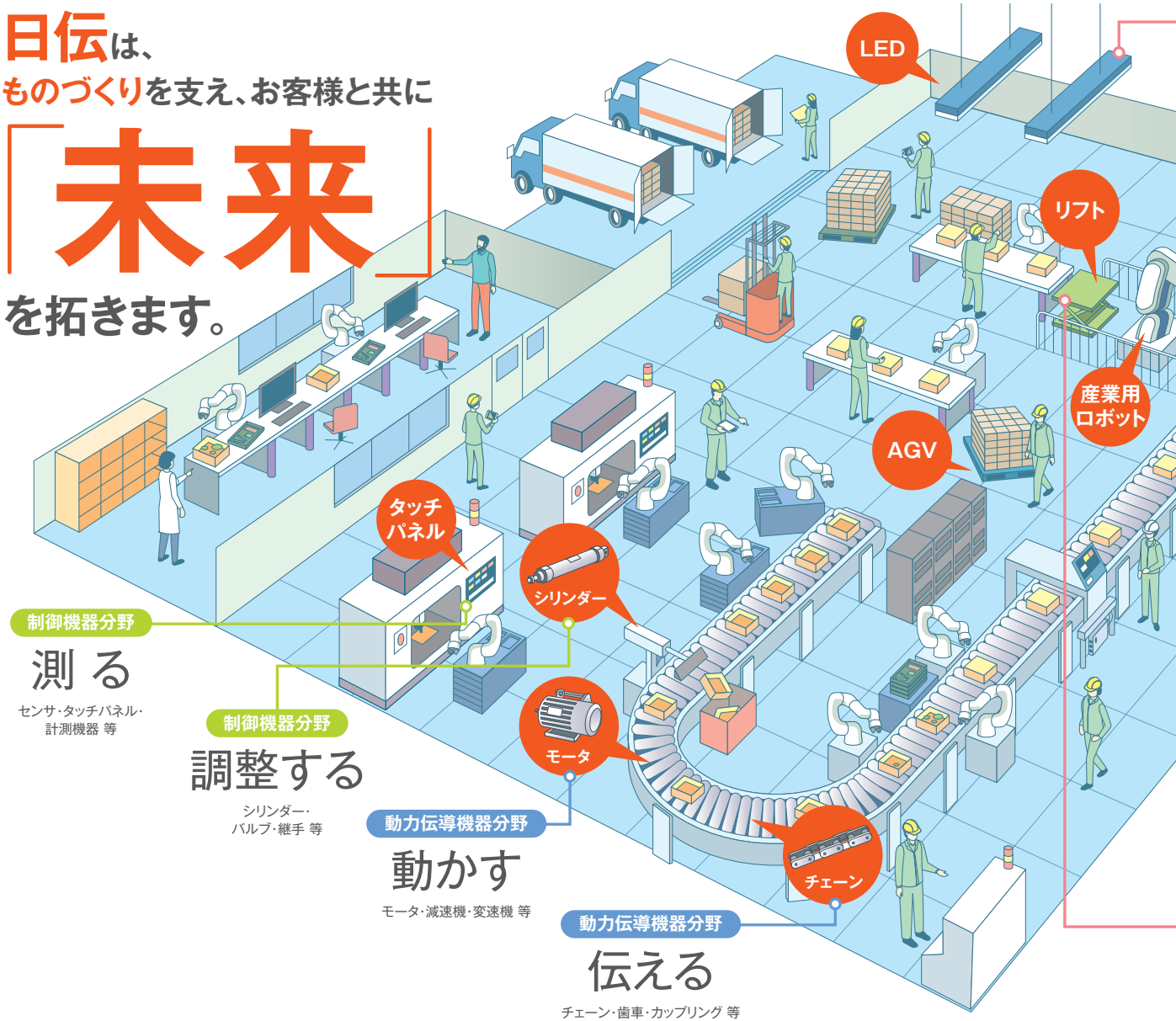
小牧営業所移転

2023年1月5日移転

手狭となっておりました小牧営業所を移転いたしました。更なるサービス提供を図り、営業展開に努めてまいります。

【住所】
〒485-0025 愛知県小牧市春日寺2-55

日伝は、ものづくりを支え、お客様と共に「未来」を拓きます。



産業機器分野

改善する

集塵機・ポンプ・コンプレッサ・LED 等

産業機器分野

保管する

コンテナ・パレット・保管棚 等

制御機器分野

作る・操る

産業用ロボット・コントローラ 等

動力伝導機器分野

回す・送る

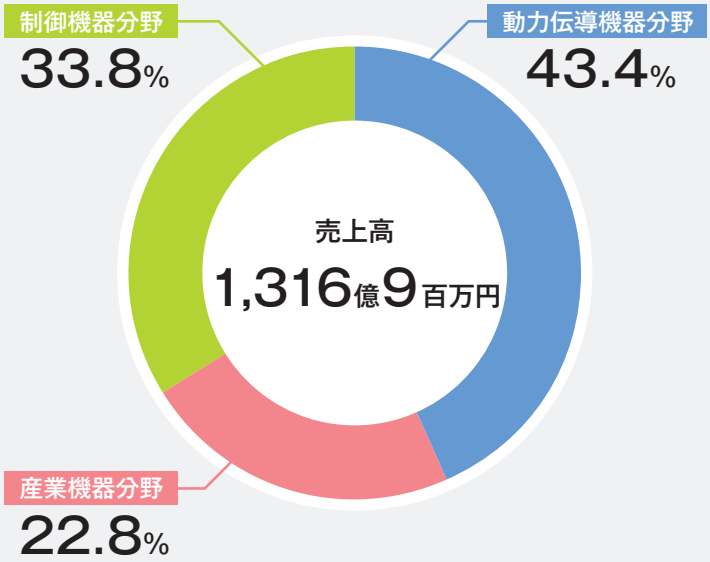
ハンドル・ベアリング・直動案内機器 等

産業機器分野

運 ぶ

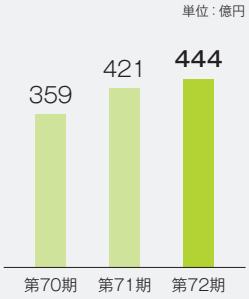
コンベヤ・AGV・リフト・キャスター 等

事業分野別売上高・構成比



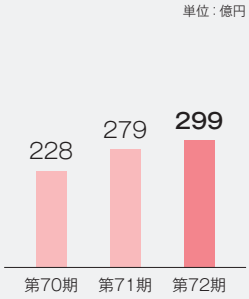
制御機器分野

制御機器分野では、サーボモータ、センサー、ロボット関連機器等が堅調に推移した結果、売上高444億6千3百万円（前年同期比5.5%増）となりました。



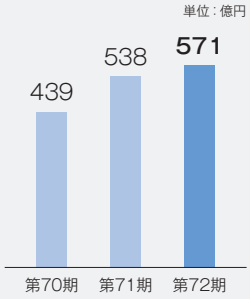
産業機器分野

産業機器分野では、コンベヤ関連機器、システム関連機器が堅調に推移した結果、売上高299億8千3百万円（前年同期比7.2%増）となりました。



動力伝導機器分野

動力伝導機器分野では、精密減速機、伝導用ベルト、クラッチ・ブレーキ等が堅調に推移した結果、売上高571億6千2百万円（前年同期比6.2%増）となりました。



CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

連結業績ハイライト

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

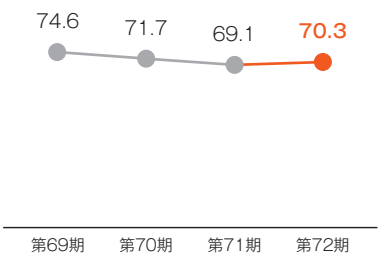
科　目	第72期 2023年3月31日現在	第71期 2022年3月31日現在
資産の部		
流動資産	82,179	81,496
固定資産	40,626	39,063
資産合計	122,806	120,560
負債の部		
流動負債	28,582	28,974
固定負債	7,904	8,277
負債合計	36,486	37,252
純資産の部		
株主資本	80,439	77,512
その他の包括利益累計額	5,880	5,795
純資産合計	86,319	83,307
負債純資産合計	122,806	120,560

連結損益計算書（要旨）

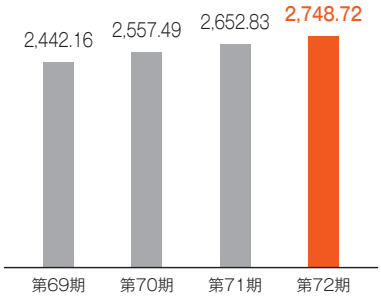
（単位：百万円）

科　目	第72期 2022年4月1日から 2023年3月31日まで	第71期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで
売上高	**131,609**	**123,964**
売上原価	112,042	105,966
売上総利益	19,567	17,998
販売費及び一般管理費	13,280	12,495
営業利益	**6,287**	**5,502**
営業外収益	794	790
営業外費用	324	210
経常利益	**6,756**	**6,082**
特別利益	449	—
税金等調整前当期純利益	**7,206**	**6,082**
法人税、住民税及び事業税	2,303	1,918
法人税等調整額	△64	△81
当期純利益	**4,967**	**4,245**
親会社株主に帰属する当期純利益	**4,967**	**4,245**

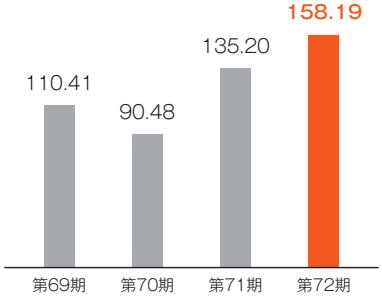
自己資本比率（単位：%）



1株当たり純資産額（単位：円）



1株当たり当期純利益（単位：円）



連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位：百万円)

科　目	第72期 2022年4月1日から 2023年3月31日まで	第71期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	2,116	3,068
投資活動による キャッシュ・フロー	46	△3,770
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,491	△1,715
現金及び現金同等物に 係る換算差額	45	102
現金及び現金同等物の 増減額（△）	△283	△2,315
現金及び現金同等物の 期首残高	15,652	17,967
現金及び現金同等物の 期末残高	15,368	15,652

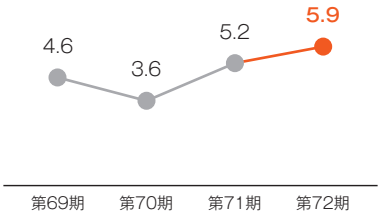
財務情報の詳細は、
当社ホームページIR情報をご覧ください。

https://www.nichiden.com/ir/

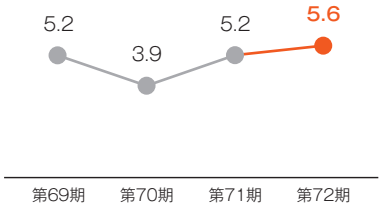
スマートフォン等の
QRコード読み取り機能を利用して、
サイトにアクセスすることができます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

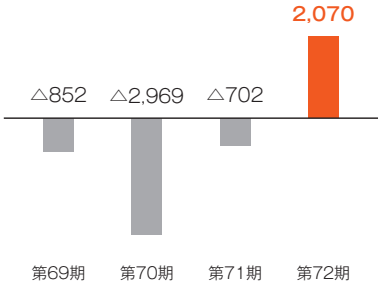
自己資本当期純利益率(ROE) (単位:%)



総資産経常利益率(ROA) (単位:%)



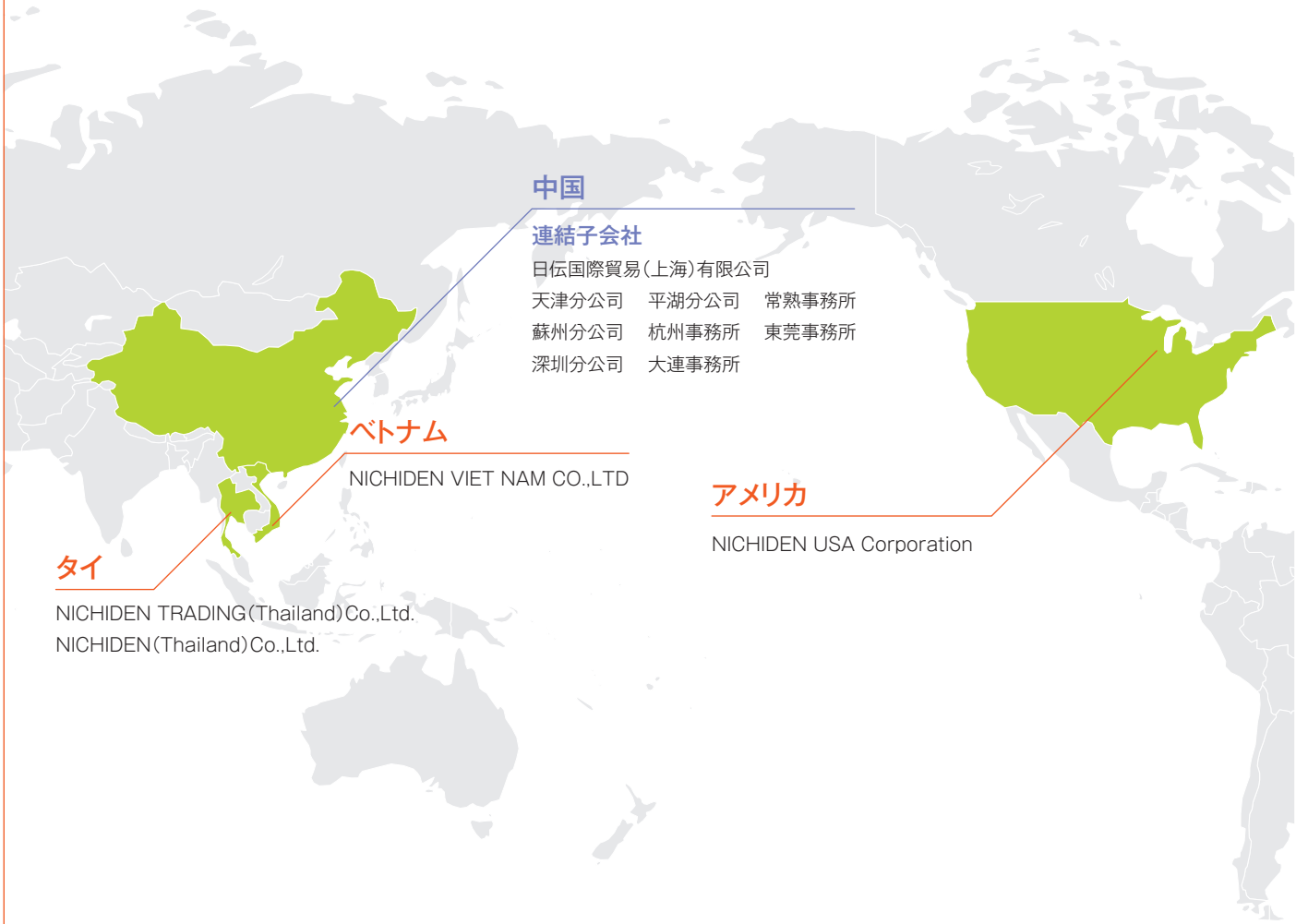
フリーキャッシュ・フロー (単位:百万円)

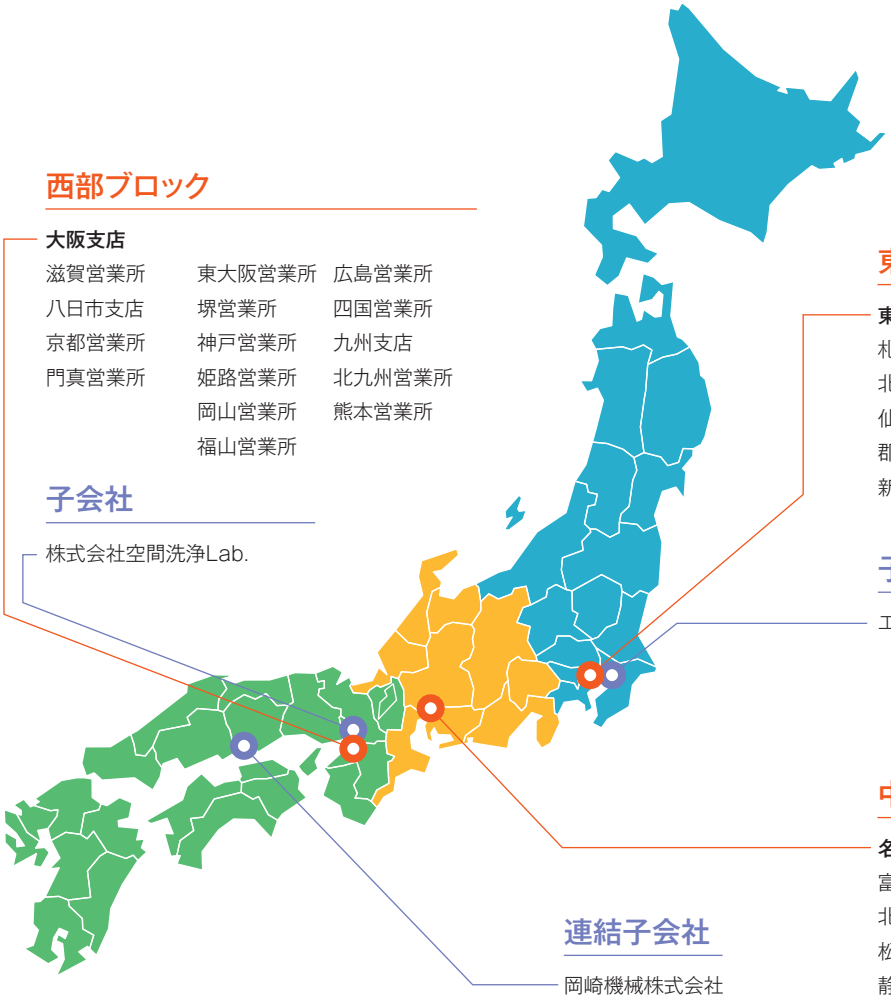


NICHIDEN NETWORK

NICHIDENネットワーク

国内外の拠点を繋いで、
ものづくり支援のネットワークを構築しています。





西部ブロック

大阪支店

滋賀営業所　東大阪営業所　広島営業所
八日市支店　堺営業所　四国営業所
京都営業所　神戸営業所　九州支店
門真営業所　姫路営業所　北九州営業所
岡山営業所　熊本営業所
福山営業所

子会社

株式会社空間洗浄Lab.

東部ブロック

東京支店

札幌営業所　水戸営業所　千葉営業所
北上営業所　小山営業所　横浜営業所
仙台営業所　高崎営業所　南関東営業所
郡山営業所　埼玉営業所　西東京営業所
新潟営業所　上田営業所

子会社

エヌピーエーシステム株式会社

中部ブロック

名古屋支店

富山営業所　浜松営業所　小牧営業所
北陸営業所　豊橋MEシステム　鈴鹿営業所
松本営業所　岡崎営業所
静岡営業所　刈谷営業所

連結子会社

岡崎機械株式会社

物流センター

東部物流センター

中部物流センター

西部物流センター

東大阪物流センター

テクノセンター

テクノセンター

会社の概要

（2023年3月31日現在）

商号	株式会社 日伝
英文社名	NICHIDEN Corporation
設立	1952年1月26日
本社所在地	大阪市中央区上本町西一丁目2番16号
資本金	53億6千8百万円
従業員数	902名（連結974名）
関係会社	岡崎機械株式会社 株式会社空間洗浄Lab. エヌピーエーシステム株式会社 日伝国際貿易（上海）有限公司 NICHIDEN TRADING（Thailand）Co.,Ltd. NICHIDEN（Thailand）Co.,Ltd. NICHIDEN VIET NAM CO.,LTD NICHIDEN USA Corporation 株式会社ブロキュバイネット

取締役

（2023年6月23日現在）

代表取締役 社長執行役員	福家　利一	
代表取締役 専務執行役員	岡本　賢一	営業部門統括兼東部ブロック長 兼中部ブロック担当
取締役 常務執行役員	寒川　睦志	管理本部長
取締役 上席執行役員	佐々木　一	西部ブロック長兼九州支店長
取締役 上席執行役員	森田　淳二	営業推進本部長
取締役（常勤監査等委員）	檜垣　泰雄	
取締役（監査等委員）	古田　清和	
取締役（監査等委員）	川上　　勝	
取締役（監査等委員）	寺嶋　康子	

（注）取締役（監査等委員）古田清和、川上勝及び寺嶋康子の各氏は、会社法第２条第15号に定める社外取締役であります。なお、古田清和、川上勝及び寺嶋康子の各氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株式の状況

（2023年3月31日現在）

発行可能株式の総数	126,000,000株
発行済株式の総数	31,403,458株 （自己株式482,542株を除く。）
株主数	11,181名

大株主（上位10名）	持株数（千株）	持株比率（%）
日伝共栄会	3,959	12.60
日伝仕入先持株会	2,432	7.74
株式会社利双企画	1,700	5.41
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,319	4.20
株式会社百十四銀行	982	3.12
日伝従業員持株会	958	3.05
西木　進	917	2.92
西木　利彦	831	2.64
株式会社ニシキ興産	747	2.38
株式会社みずほ銀行	700	2.22

（注）持株比率は自己株式（482,542株）を除いて計算しております。

株式分布状況

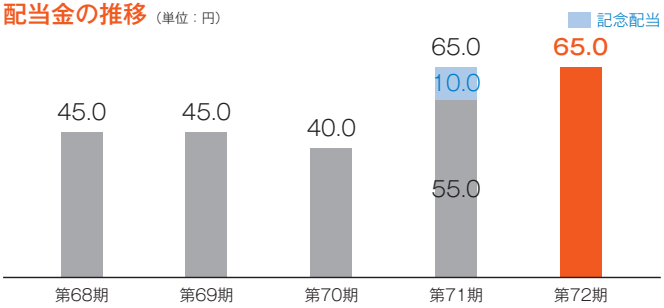
金融機関 17名	4,992,300株	15.66%
証券会社 20名	220,395株	0.69%
法人 425名	10,134,708株	31.78%
個人その他 10,719名	16,538,597株	51.87%

株式情報

配当方針

当社の配当方針は、2019年3月4日の取締役会で「連結配当性向30%以上、1株あたりの配当金15円を下限とする。」と定めております。

配当金の推移（単位：円）



株主優待制度のお知らせ

基準日／毎年9月30日

100株以上 1,000株未満

半生讃岐うどん包丁切り
詰め合わせ 300g×3袋(9人前)
石丸製麺株式会社

1,000株以上

こだわり厳選セット
無洗米2kg詰め 3パック
幸南食糧株式会社

贈呈時期／毎年12月

基準日／毎年3月31日

100株以上 1,000株未満

社会貢献寄付金付QUOカード
1,000円分

1,000株以上

社会貢献寄付金付QUOカード
3,000円分

(注)このQUOカードには、社会貢献寄付金として「緑の募金」が付いており、公益社団法人国土緑化推進機構へ寄付され、集められた寄付金は、緑化推進に役立てられます。

贈呈時期／毎年6月

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日までの1年
剰余金の配当基準日	3月31日 （中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告といたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
証券コード	9902
株主優待制度	毎年9月30日および3月31日現在の株主名簿に記載または記録された所有株式数100株以上の株主様に対して当社指定粗品を贈呈いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 （土・日・祝日を除く9：00～17：00）
各種手続お取扱店 （住所変更、株式配当金受取り方法の変更等）		みずほ信託銀行 本店および全国各支店※ ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
株主総会資料の電子提供制度（書面交付請求）についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 （土・日・祝日を除く9：00～17：00）
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行※および みずほ銀行の本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

日伝ホームページ

https://www.nichiden.com/

スマートフォン等のQRコード読み取り機能を利用して、サイトにアクセスすることができます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

モノづくりの困ったを解決する総合サイト
MEKASYS
www.mekasys.jp
「MEKASYS」は、株式会社日伝の登録商標第5354848号です。

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080 www.fsc.org

VEGETABLE OIL INK